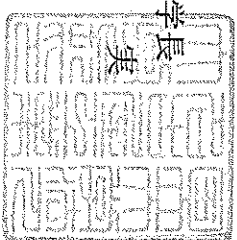


平成25年12月10日

名古屋工業大学職員組合
執行委員長代行 横山 淳一 殿

国立大学法人名古屋工業大学

高 橋



団体交渉に関する質問事項に対する回答書

平成25年9月19日付けで申し入れのありました団体交渉に関し、論点を整理するために平成25年11月7日付けで送付された質問書につき、次のとおり回答します。

6月20日に文科省から「今後の国立大学の機能強化に向けての考え方」が出され、工学分野については、大学院を中心に教育研究組織の再編・整備や機能の強化を図ること、社会経済の構造的変化や学術研究・科学技術の進展に伴い、各大学の強みや特色を生かしながら先進的な研究や学際的な研究を推進することが示されました。

本学においても、教育研究組織の機能強化に取り組むために技術組織全体を改善・活性化させ、教育研究支援体制をより充実させていく必要があること、最新の高度専門技術に対応する技術職員の育成、技術職員の質の向上のためには技術職員の交流や技術の伝承を通して情報を蓄積し、それを広く活用させていくことが重要と考えています。

こういった背景に基づき、平成25年5月22日開催の教育研究評議会において、技術部内での意見調整の上で出された今後の技術部の在り方、対応の方策について審議をした結果、平成25年度中に技術部の組織再編を行うことが承認されました。

技術部を、本学の教育研究を支援するためのより実効性のある組織として再編するためには、技術部固有の解決すべき課題も含め、技術職員の意見を参考にしつつ、組織内で十分に話し合うことが重要であり、技術部内の内規あるいは方針等の変更を行う場合には、しかるべき手続きを取り、組織を改善するよう技術部長に要請することとします。